

女性の社会進出及び就業支援向上に向けたマッチングシステムの開発(フェリクシードキャリア)

求職者には求人への接触機会の増加を、求人企業にはコンサルティングを



日本の人口は減少し続けている。厚生労働省「人口問題研究所」の推計データによると西暦2060年には現在の1億3千万人の約2/3である9千万人弱に、2110年には約1/3の4千万人強になるという。さらに、現在は超高齢化社会。未来のことはともかく、目先の労働力対策が心配になる。「フェリクシード」では女性の社会進出と企業のコストに見合った求人活動を進めるにあたり、求人・教育・マッチングサイトをパッケージ化したシステムを開発。就職率向上、労働人口減少という社会問題を解決するための事業展開を実施した。

開発動機

「企業が欲しい人材と働きたい人材のマッチングに矛盾が生じていることが分かったんですよ」。深澤社長によると、まず全国の青年会議所を対象に、求人活動についての調査を実施。その結果、生の声を知ることができたという。既存の求人システムでは双方に何らメリットが無いようだ。そんな顧客の声を事業に反映し、働きたいと思っている人材に訴求できる内容が必要であり、さらに、システム画面の導線の分かりやすさ、企業側の意見を反映させた設計が必要であることを実感。品質を高めると同時に、女性の社会進出の後押しになるマッチングシステムを開発することになる。



実施内容

現在まで目的を達成するための条件を満たす調査分析、企画、設計などを行い、就職向け情報公開用Webサイト及びサイト管理システム、求人応募情報管理システムのそれぞれ試作品が完成。現在は検証、評価を行っており、その後は各システム間の接続を予定している。その後、さらに効果検証を行いながら利便性、将来性などについての情報を収集、パッケージ化を進めるという。同社は社員の9割が女性。しかも、正社員はフレックス制。深澤社長は言う。「保育園に子供を迎えに行き、また戻って仕事をするスタッフもいるんですよ」。フレキシブルな人材マッチングシステムは自由な社風で生まれるようだ。

事業成果

この「フェリクシードキャリア」の特長は、単に人材を探すだけでなく「採用方法のアドバイス」「欲しい人材の定義付け」「人材の育成」「教育フォロー」の4つを一貫提供するサービス。これらのサービスを導入、実施している企業は他には見当たらない。「フェリクシード」の独自性が光るポイントだ。また、女性の就業状況などのリサーチ済みで、的確にマーケットニーズに応えることもできそうだ。スタッフの9割が女性であることで、実際の経験として、モデルケースとなるメリットも大きい。女性ならではの着眼点とアイデアで女性の雇用問題を解決することが可能な、革新性の高い事業といえる。

今後の展望

実は「卓越した人材」は求人広告を見て応募をすることが少ない。人材採用の特性として「ユニークな人材を獲得したいのであればユニークな探し方をしなくてはいけない」という傾向が高まっているらしい。それに伴い、欧米ではオンライン上のリクルーティング環境が劇的に変化しているとも。それが「検索エンジン」。オンライン上のリクルート情報をすべて拾い上げて検索できるようにした「メタサーチエンジン」の登場は就職情報サービスのビジネスモデルを根本から変えようとしている。それらを取り入れて求職者、企業側ともにチャンスを増加、マッチングの確立を増やす計画もあるそうだ。

革新ポイント!

求人をはじめ付随する各種サービスの提供
求職者、企業双方にメリットのあるマッチングシステム



発注から納品までパソコン上ですべての業務を完結。



女性スタッフが女性独自の視点で新しいサービスを構築。



次代の手がかり

代表取締役 深澤貴絵

フェリクシードは「日本一理解のある会社」を目指し設立しました。働く人、企業にとって理解のある会社とはどういうものなのか。自分らしいライフスタイルを持ちながらも社会の役に立つ事業を構築すること、人が輝く企業であることを目標にして参りました。創業当初から「おもてなしの心」を大切に、お客様に寄り添いながら問題解決を進め、人材育成からサービスドメイン拡大のお手伝い、インフラであるシステム構築まで、フルオーダー体制。共に事業を考え、共に成長する。そんなパートナーでありたいと切に願っております。



株式会社フェリクシード

代表者名 代表取締役 深澤貴絵
設立 平成22年
資本金 500万円
従業員数 15名
事業内容 事業拡大支援事業、人材育成支援事業、求人サイトの運営、軽貨物運送事業
住所 札幌市中央区南3条西1丁目1-1南3西1ビル7F
電話 011-209-0055 FAX 011-209-0050
URL <http://felixeed.jp/>

